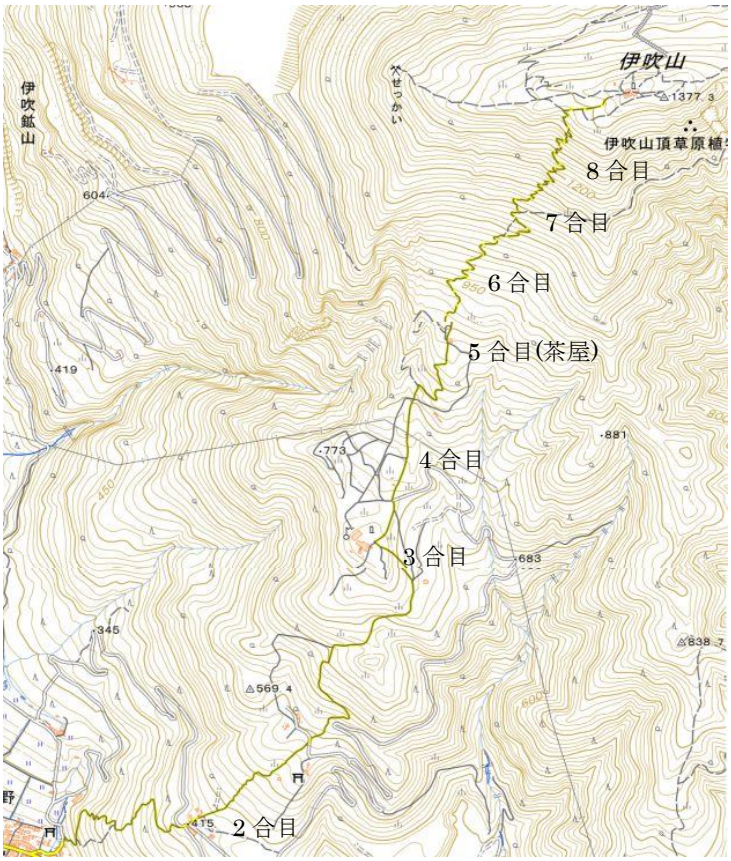
会山行 No.2370

滋賀：伊吹山

◆日程　　2022 年 7 月 17 日（日）
◆メンバー　L ： KN、KT、SM、ST
◆天候　　曇りのち晴れ



前日夜行バスで移動、午前 3 時の豊田上郷 SA では大雨が降っていた、予報ではピンポイントで晴れると言っている。5:25AM 名古屋駅前に到着、別々のバスで移動した他のメンバーと合流した。名古屋より近江長岡まで電車で移動 1 時間、そこからバス 15 分程で登山口に到着する、装備を整え出発する、天気は晴れて気温も高くなりそうだ、1 合目は緩い傾斜の山道でジグザグにひたすら上がる、先日まで雨だったようでぬかるんでいた。2 合目で茶屋が有り急に開ける、伊吹山の全容も見えてくる。過去にスキー場だった事もあり草原が続く、3 合目を目前に SM さんリタイヤ、暑さに負ける。5 合目の茶屋で一息入れてリセット、5 合目から先が急阪で核心となる、冬の登山だったら雪崩が起きそうな急傾斜のガレ道をジグザグにトラバースしながら登る、落石も起きそうな道が続く、いつの間にか登山客がいっぱいだ。6,7,8 合目と一気に登る、日差しが照り付けて時折風が抜ける、西面の稜線に鹿の親子が見える、その直下は岩稜帯で切れ落ちていた。推定 9 合目で鞍部に取り付き反対面から来た観光客と合流、山頂で冷たいコーヒー牛乳を飲む。（記：ST）

下山後：名古屋駅で食事、名古屋ルーセントタワーB1F の名古屋めし食堂丸八で打ち上げる、どて焼き、とんかつ、ひつまぶし、名古屋コーチンをすべて食べることが出来る夢のような場所だ。

CT：バス停 伊吹登山口 7:45 - 2 合目 8:30 - 4 合目 10:00 - 8 合目 11:30 - 山頂 12:10- 登山口 15:00